

平成26年度白山麓里山・奥山ワーキング  
「白山まもり隊—白山外来植物除去作業 in 南竜ヶ馬場—」実施結果について

白山高山帯保全対策調査(平成13~15年度実施)によって、本来、白山の亜高山帯、高山帯には生育していないオオバコやスズメノカタビラなど外来植物(低地性植物)の侵入状況が明らかになったため、白山自然保護センターでは、白山の生態系の保全対策の一環として、ボランティアの協力を得て、侵入してきた外来植物の除去作業を行っています。

この度、平成26年9月20日(土)~21日(日)に白山山頂部の南竜ヶ馬場において、「白山まもり隊—白山外来植物除去作業 in 南竜ヶ馬場—」として、オオバコ(オオバコ科)及びスズメノカタビラ(イネ科)などの除去作業を実施したため、その結果を報告します。

日 程 平成26年9月20日(土)~21日(日)

除去範囲 南竜山荘、南竜ビジターセンターの建物周辺及び南竜野営場

参加者 ボランティア55名(50名募集 参加率 110%)

対象 一般(登山をし、南竜ビジターセンターに現地集合可能な方)

対象植物 オオバコ(オオバコ科)、スズメノカタビラ(イネ科)、シロツメクサ(マメ科)、セイヨウタンポポ(キク科)、エゾノギシギシ(タデ科)

除去方法 オオバコ、スズメノカタビラは、地上部のみをハサミ等で切除(土壌の保全のため)シロツメクサ、セイヨウタンポポ、エゾノギシギシは、根から全草をシャベル等で掘り起こし(再生を防ぐため)

除去数量	種 名	除去量(湿重量)
	オオバコ	21.5 kg* (H25 31.1 kg*)
	スズメノカタビラ	4.7 kg (H25 は除去していない)
	シロツメクサ	167 g (H25 は除去していない)
	セイヨウタンポポ	20 g (H25 は除去していない)
	エゾノギシギシ	32 g (H25 は除去していない)

\*一部(約半分)を水洗いして得た値から全体を計算した値(オオバコは、これまでの除去活動により、大きな個体が減ったため除去量が少なくなったものと考えられる。オオバコ以外は、一部限定的に生育が確認されているものをスタッフが除去したもの)

主 催 石川県(白山自然保護センター)、環白山保護利用管理協会

協 力 環境省、白山市、白山比咩神社、(一財)白山観光協会、(一財)白山市地域振興公社、石川県自然解説員研究会

そ の 他

平成26年11月5日(水)まで、登山道沿いのオオバコ等を対象にした自主参加型白山外来植物除去作業が講習・登録されたボランティアにより実施されている。

<問合せ先> 石川県白山自然保護センター(〒920-2326 石川県白山市木滑又4)  
電 話 076-255-5321(月~金曜日までの8:30~17:00)  
F A X 076-255-5323、E-mail hakusan@pref.ishikawa.lg.jp